



大阪大学箕面キャンパスで地域と大学が 未来のまちの姿を語りあうシンポジウム開催

2021年12月5日(日) 13時30分～16時30分

@箕面キャンパス(外国学研究講義棟) & Zoom

❖ 概要

大阪大学は、2021年4月に**世界と市民を結ぶ都市型キャンパス**として、箕面船場に箕面キャンパスを移転しました。5月に箕面市立船場図書館・生涯学習センターが開館し8月には箕面市立文化芸能劇場もオープンしました。箕面船場では新たなまちづくりが動き続けており、**学術・文化・芸術・子育てのまちとしての期待**がさらに高まっています。

大阪大学は周辺にお住まいの方や事業者のみなさんとこれから正に「お隣さん」として暮らしていくこととなります。このシンポジウムでは**産・官・学・民、それぞれの立場から将来の展望を語りあい、未来のまちの姿を共有**していきたいと考えています。

❖ シンポジウム概要

「地域と大学の関りのこれから～箕面船場地域の発展～」

【日 時】 12月5日(日) 13:30～16:30(受付13:00～)

【場 所】 大阪大学箕面キャンパス 外国学研究講義棟
(箕面市船場東3丁目5番10号)

Zoomによるオンライン配信も行います。

【登壇者】 大阪府箕面市 市長 上島 一彦
箕面船場まちづくり協議会 代表理事 小林 利彰
大阪船場繊維卸商団地協同組合 理事 松尾 憲久
大阪大学外国語学部長 竹村 景子
大阪大学日本語日本文化教育センター長 加藤 均

【参加費】 無料(現地100名+オンライン100名 先着順)

※本シンポジウムは一般の方々を対象とし、発表はすべて日本語で行われます。

主催：大阪大学

共催：箕面市、大阪船場繊維卸商団地協同組合、箕面船場まちづくり協議会



❖ ご来場の際の注意

会場内ではマスクを常時着用してください。また、咳エチケットのご協力をお願いします。

下記に該当する方の入場をお断りします。

- ・37.5度以上の発熱が認められた方。

※非接触型体温計による検温にご協力いただきます。

- ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻水・鼻づまり、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐のいずれかの症状がある方。
- ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方。
- ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び該当在住者との濃厚接触がある方。

❖ 会場へのアクセス

※箕面新キャンパスは駐車可能スペースがございませんので、バス、タクシー又は周辺のパーキングエリア等を利用しご来場いただきますようお願いいたします。

